三条ロータリークラブ週報

1987. 5. 20
No. 1509
No 45

ROTARY BRINGS HOPE

ロータリーは 希望をもたらす

国際ロータリー会長 M. A. T. カパラス 第256地区ガバナー 藤田 説量（三条）
会 長 — 日戸 平太 幹 事 — 上木 六治 ＳＡＡ — 外山 雅也
例会日 毎週水曜日 12：30
例会場 三条市旭町２－５－10 三条信用金庫本店内（ＴＥＬ 34 － 3311）
事務局 三条市旭町２－５－10 （ＴＥＬ 35 － 3477）

◆◆

出 席 率： 会員 66名中 45名 ： **先々週出席率：** 90.51 %（前年同期 89.71 %）
今日のお花：
ヴィジター：
ゲ ス ト： 三条郵便局長 森 衛 殿
先週のメークアップ： 5／18 三条南へ 岩井和夫君、内山辰策君
5／19 三条北へ 野村竹三郎君、堀川政雄君、岩井和夫君、
高橋清見君、藤田紘一君

会 長 挨 拶： 日戸会長

マラトンの戦場から、我軍勝てりの報告をもって、ギリシャの勇者はアテネまで走り続けました。紀元前450年頃は情報伝達は一番速い人の脚にもっぱら頼ったのであります。飛脚の先祖でありましょう。駅伝マラソンの駅は駅馬、伝は伝馬を指します。人より速い馬で信書、政令、軍事情報が送られました。早馬です。もっとも今日では駅伝と称して、馬ではなく人が走っていますが。この早馬の換え馬を準備していたところが宿場。西部劇では駅馬車のステーション。これを「郵」と申しました。鎌倉と京都の時代、この間は馬で４日、幕末の飛脚は江戸大阪間を６日で飛びました。明治４年に始まる郵便飛脚は東京一大阪間を78時間で継ぎました。今日、全国津々浦々に郵便は翌日に到着します。なる程、ここの駐車場には馬ではなく、自動車とバイクが沢山ありました。

今日はここ郵便局の明るいお部屋で職場例会を開かして頂きます。森局長さんにお礼を申し上げます。

幹事報告： 上木幹事

- ◦ポリオプラス委員会より　記念テレホンカードのご案内
- ◦明るい町づくり推進委員会より　総会資料
- ◦三条南ロータリークラブより　講演会のご案内

6月13日（土）午後1時30分より　中央公民館　　本成寺貫首　野口日騰殿

ニコニコBOX　￥10,000

日戸君 上木君	明るい会場を提供して頂き、職場例会が出来ますので
山本(福)君	約1カ月耳の手術で、新大の附属病院に入院いたしました。お陰様で全快退院いたしました。過分の御見舞を頂き有難うございました。
榎本君	すばらしい局舎で例会を開催され、身も心もすがすがしく感じます。今日は都合により早引けさせていただきます。
外山(一)君	三条郵便局を森局長さんのご好意に依り、職場例会の会場をご提供下さいまして有難うございました。
中條君	今日の例会、森局長に感謝して。

卓　　話：　　　三条郵便局長　　森　　衛　殿

日頃郵便局の郵便或は貯金保険等々で大変皆様にお世話になっておりまして、壇上高い処からで申し訳ございませんが厚くお礼申し上げます。

1871年4月20日を逓信記念日として全国で色々行事が行なわれておりますが、この郵便法を考え出しましたのが、上越市生まれの前島氏が色々な土台を築きまして、結果的に杉浦氏が新しい郵便制度を作られたのです。

当時東京から大阪まで大体75〜78時間位の使用時間が掛りました。金額で14銭（当時は1貫4匁）でした。当時の貨幣価値で見ますと米1俵17銭でしたので、今の金額に換算しますと米1俵が約1万7千円ですから、手紙1通出すのに1万4千円掛ったことになります。東京から大阪まで1人で飛んで行くわけではありませんで、横浜とか名古屋とかに仲継所があり、1回に300通位を運んだので、諸経費を計算して採算が取れるというので14銭位に決めたと云うのです。今は全国均一制でありまして、沖縄へ出しても隣家へ出してもハガキは40円、封書は60円と全国津々浦々何処へ出しても同じ料金です。

三条郵便局の場合、昔は組合問題で随分騒がしかった局で長岡、三条と云えば有名だったのですが、お陰様で現在は信越局管内でも良くなって参りまして、北海道郵政、東京郵政等全国から職長、課長クラスが見学に来られます。お客様あっての郵便局で地場産業が栄えれば郵便局も潤おってくると云うことで、そういうことから職場の活性化に向けて神経を使っている状態で、昔はトップダウン型式で人事労務管理をやっていましたが、今ではボトムアップ型式で下から色々な意見を吸い上げてチーム活動をやっております。146名を7〜8人のグループにチーム編成して、チーム目標を局目標、課目標、チーム目標と全部持ちまして、活性化を図っております。

どうか職場を良く見て戴いて、忌憚の無いご意見をお聞かせ下さいます様お願い致します。

次週例会	5月27日	卓話　大塩淳二会員
次々週例会	6月3日	卓話　高森昭光会員